

# San-iku 通信



社会福祉法人  
賛育会

ご自由にお持ちください。

2016 SUMMER

Vol. **10**

社会福祉法人 賛育会 広報誌  
さんいく通信

New!  
特集

はなみずきホーム



「がん」～誰でもかかりうる病気～  
健康でおいしく～さばバーグ  
賛育会ヒストリー～第三章 第二話





屋上からの眺める隅田川花火大会

夏祭りの様子

特集

## はなみずきホーム

地域の皆様と共に24年、これからも  
安全で快適な住み続けたいまちづくりのために

地域のニーズにこたえる施設を目指して

はなみずきホームは、隅田川と荒川に挟まれた墨田区の北東に位置し、中小企業や住宅地に囲まれた施設です。4階屋上からは、東京スカイツリーがきれいに見え、夏は隅田川花火大会も近くに眺められます。

当ホームは、区民の強い要望をうけ、墨田区初の公設民営の特別養護老人ホームとして、1992年(平成4年)4月に開設されました。以来24年間にわたり、賛育会が運営を行っています。

「はなみずき」という施設の名は、明治45年、当時の東京市長がアメリカへ桜の苗木3千本を寄贈した返礼として、アメリカを代表する花として日本に贈られた、ハナミズキの木に由来します。近くの「はなみずき通り」では、毎年4月になるとハナミズキの木がピンクや白の美しい花を咲かせています。

また、現在はなみずきホームが建っている場所は、かつて都立墨田産院があった都有地でした。1989年2月に墨田区が購入し、建設設計に入りましたが、賛育会は1991年9月に「開設準備事務委託契約」を締結し、その開設準備期間から関わりました。

この24年間高齢者を取り巻く環境は急速に変化し、法的にも2000年に介護保険法が施行され、老人福祉は措置から契約へと改正されました。2006年4月には、特別養護老人ホーム、デイサービスが墨田区の委託事業から指定管理者制度になると同時に、地域包括支援センターが発足しました。2011年5月には、高齢者みまもり相談室が設置される等、目まぐるしく変化を続けています。

現在は特別養護老人ホーム(定員52名)、ショートステイ(定員4名)、デイサービス(一般型40名、認知症対応型12名)、地域包括支援センター、高齢者みまもり相談室が一つの建物に入った複合施設となっています。また、都市型軽費老人ホーム「さんいくハイツ東墨田」の管理運営も行っています。

職員の数も増え顔ぶれも新しくなりましたが、地域の皆様、ご利用者、ご家族の皆様といった多くの方々を支えられていることに感謝し、これからも地域の福祉拠点として益々頑張ってまいります。

### ものづくりの雰囲気を感じる街

街

八広  
(墨田区)

はなみずきホームのある八広エリアは、まるで迷路のように細い路地が入り組む町並みに住宅が密集し、家内工業や製造業を営む工場も多くみられます。また、エリア内では人形資料館や古伊万里資料館等小さな博物館があり職人技を見

ることもできます。ご近所同士声をかけあって、助け合う下町独特の雰囲気がまだまだ残っていますが、地域内の高齢者は徐々に増えており、はなみずきホームに期待される役割もひろがっています。

■インフォメーション  
特別養護老人ホーム  
はなみずきホーム

TEL:03-3617-8734  
東京都墨田区八広3-22-14

■Web サイト

<https://www.san-ikukai.or.jp/sumida/hana/index.html>

## 知っ得! ケア

### がん - 誰でもかかりうる病気 - ～定期的にがん検診を!～

がんは日本人の死因の第1位であり、一生のうち男性の約60%、女性の約45%ががんにかかり、3人に1人ががんで亡くなるという、今や国民病ともいわれる病気です。

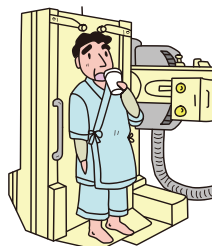
がんにかかる人は、男性では50代から急に増え始めます。女性では30代から徐々に増え始めます。

がんは様々な臓器に発生します。日本人の男性では、胃がん、肺がん、大腸がん、女性では、乳がん、大腸がん、胃がんが多くなっています。

がんの要因を避けることで、がんにかかる危険性を下げることが出来ると言われています。原因の多くは生活習慣に関することであり、「煙草を吸わない」「控えめな飲酒、バランスのよい食事」「適度な運動」「太りすぎず、やせすぎない」ことが大切です。

がんは早期発見、早期治療が大切です。しかし初期の段階では自覚症状がありません。

そのためがんをみつ  
けるためには、「がん  
検診」を受ける必要が  
あります。職場のがん  
検診か、居住地の市区  
町村によるがん検診  
を受けるようにしま  
しょう。



## さばバーグ

鯖が苦手でも、食べられるDHAたっぷりの  
栄養満点おかずです。

### ■材料(2人分)

鯖の水煮缶	1缶	片栗粉	大さじ1
木綿豆腐	150g	パン粉	大さじ3
玉ねぎ	1/4ケ	サラダ油	適量
人参	1/4ケ	大葉	2枚
ひじき(乾燥)	大さじ1	大根(おろし)	適量
レンコン	適量	ポン酢	適量

### ■作り方

1. 鯖の缶詰は汁気をしっかり切り、身をほぐす。
2. 豆腐も水切りし、つぶして1に加える。
3. 玉ねぎ、人参、レンコンはみじん切りにし、戻したひじきと片栗粉、パン粉を加えて形を整える。
4. フライパンにサラダ油をひき、3を焼く。
5. 焼きあがったさばバーグの上に、大葉と大根おろしをのせ、お好みでポン酢をかけたら出来上がりです。

青魚に含まれるDHAは脳の活性化に、効果があります。  
鯖の水煮缶は安価で、災害食としても保存が容易です。

(レシピ提供: はなみずきホーム 管理栄養士 山崎美千子)

## 賛育会ヒストリー

### 賛育会の歴史物語

## 第三章 賛育会 事業はじめて物語

### 第二話 東海病院(東海事業所): 静岡県御前崎市池新田

1948年(昭和23年)の春、賛育会は戦災で焼失した乳児院の復興を未だ果たせていなかった。そこで戦後の厳しい食糧事情を考慮し、乳牛を飼育し野菜を栽培する酪農兼営の乳児院建設を計画した。候補地を探し始めたところ、評議員の寛光顕氏(立教大学教授)から、かつてハワイで牧師をしていたときの教会員、増田寅吉氏が静岡県小笠郡朝比奈村にいたので相談してはどうかと助言があった。これ幸いと同年7月、丹羽昇常務理事が寛氏と共に増田氏を訪ね、地元有志の方々に計画を説明するも、乳児院は経営の前途に不安が感じられる、むしろ病院を経営してほしいとの意見が強く出された。当時、朝比奈村周辺では診療所はあるが、入院できる病院はなく、約40km離れた静岡市まで行かなくてはならなかった。そこで長い間医療事業をしてきた賛育会であれば、病院を経営したらどうかとなったのである。

その後、建設予定地である小笠郡池新田町宮本町長や篠崎助役をはじめ、近接四ヶ村(朝比奈・新野・比木・佐倉)の村長・助役らの賛育会病院見学、さらには農村医療施設として実績を重ねる豊野病院の見学を経て関係者の思いは強まり、異例ではあったが池新田町を中心とする五ヶ町村が協力して病院を新築し、その診療・経営一切を賛育会に委託されることとなった。病院は『東海病院』と命名され、1952年(昭和27年)4月24日に落成開院式を挙行了。敷地は1200坪、建物は300坪、病床数は24床で開設し、その後施設を拡充しながら、地域の未熟児保育・医療社会事業・公衆衛生活動・助産施設、等その役割を大いに果たし、現在の東海事業所の礎となった。







## 平成28年度 診療報酬改定について

平成28年4月に行われた診療報酬改定について、ほんの一部ではありますが一般の皆様にはわかりやすく解説したいと思います。国の施策で、厚労省は2025年までに病床再編を行っていく方針を打ち立て、現在、全国の病院で地域ニーズに特化した病院作りに着手している現状です。

### ●難病法施行に伴う指定難病の診療報酬の変更について

平成27年1月1日に施行された難病法により当時56疾患であった難病は306疾患に拡大され、今回の診療報酬改定で指定難病に罹患されている患者さんへの算定方法等が一部変更となりました。指定難病で通院されている患者さんに対する難病外来指導料は、法別54の公費受給者証をお持ちの方(これに準ずる方)に対して算定するものとなりました。また在宅にてインスリン等の自己注射を実施されている患者さんが指定難病についても診療を受けた際に、難病外来指導料を別に算定できるように改定されました。同時に2つの疾患を治療されている指定難病の患者さんは一部負担額が多くなってしまいう可能性もありますのでご了承下さい。また後述させていただきますが、入院中の食事療養費の負担額が優遇されます。

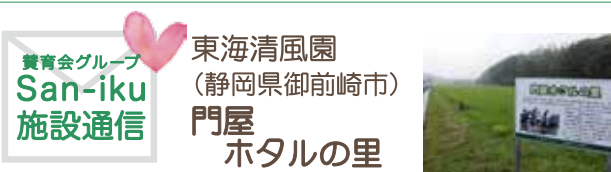
### ●入院時食事療養費の負担金の増額について

今回の診療報酬改定で入院している患者さん(※低所得世帯、指定難病患者を除く)のお食事代が増額となりました。

お食事の内容に関わらず1食あたり一律で260円から360円に増額となっております。

指定難病の患者さんは1食あたり260円と据え置きです。低所得世帯の患者さんは所得の区分によってそれぞれ、1食あたり210円、100円となります。

その他、診療報酬改定でご不明な点は病院の医事課窓口にお気軽にお問い合わせ下さい。



静岡県海沿いの町、御前崎は、本州最南端のお茶の生産地である菊川の隣にあり、5月末～6月ごろには近隣の地域でホタルを見られるようになります。地元住民によって管理が行われ、地域の小学生や幼稚園児と一緒にホタルの幼虫を放流するなど、地域が一体となって幻想的な風景を作りあげています。特別養護老人ホームの入居者の方々にも人気があり、同じようにホタルを見に来た地域の方々とやさやかな交流も、また一つの楽しみとなっています。

San-iku 通信 Vol.10 2016年 夏号

編集発行人: 西原 良信

発行所: 社会福祉法人 賛育会

東京都墨田区太平3-17-8 電話: 03-3622-7614

印刷: (有)エースプリント

賛育会ホームページ <https://www.san-ikukai.or.jp/>



## アラカルト

### 施設から

### 初夏の便りが届きました!



たちばな高齢者在宅サービスセンター・さくらクラブのカメラ好きの皆さんで「写真クラブ」を結成し先日、向島百花園に撮影外出に行ってきました。(たちばなホーム)

### 新しくなった施設で、気持ちと身体も新鮮に!

5月10日 デイサービスにて、歯科衛生士のスタッフと一緒に、好評の口腔体操を行いました。大規模改修が終わり

リニューアルした施設に、ぜひ皆様もお立ち寄り下さい。工事期間中のご協力に感謝申し上げます。(第二清風園)



## Hello! ホスピタル 賛育会病院

Vol.10

### 予約センター電話受付 時間延長について

午後の受付時間が16時00分までとなりました。

賛育会病院では、患者の皆さまからのお電話による診療のご予約に関して「予約センター」にて承っております。2016年5月2日(月)より、患者の皆さまの更なる利便性向上を目的として、電話受付時間を延長しました。以前は、「平日 月～金曜日 9時00分～14時00分」までお電話を受付していましたが、5月2日より「平日 月～金曜日 9時00分～16時00分」まで受付しております。休業日は、土・日・祝日、年末年始(12月30日～1月3日)となっており、予約センター電話番号は03-3622-9103です。

電話予約受付に関しては、基本的に賛育会病院の診察券をお持ちの方か、診察券をお持ちで無い他医療機関からの紹介状をお持ちの方からの電話を受け付けております。

なお、診療時間につきましては、当日の患者の皆さまの容態等により時間が遅れることがあります。患者の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご了承下さいますようお願い申し上げます。

### ■賛育会病院

住 所 東京都墨田区太平3-20-2

予約センター ☎03-3622-9103

受付時間 月～金(祝日は除く)9時00分～16時00分

※休業日: 土・日・祝日、年末年始(12月30日～1月3日)